

シンボル

松を図案化した九州大学のシンボルの歴史は1949年にさかのぼります。同年、学生バッチの図案公募が行われ、70人の学生から153点の応募がありました。図案審査にあたっては、学校側、学生側同数の委員からなる審査会を開いて検討し、当時農学部農業土木学科3年だった宗好秀氏の案が採択されました。こうして、1950年2月10日から使用されることになりました。応募作品の題材は、松を図案化したものが多かったのですが、これは当時大学周辺、病院地区から箱崎地区まで一面に松原が広がっていたことに基づいています。

現在のデザインは、この伝統的なシンボルをより使いやすく、より現代にマッチしたかたちにリデザインし、2004年に商標登録を行い、正式シンボルとして使用しています。



ロゴタイプ

ロゴタイプには、和文と英文があります。和文は、シンボルの形状にあわせてオリジナルの書体をデザインしました。英文のロゴは和文とイメージが近い Swift という書体（デザイン：Gerard Unger）を用いています。九州大学のシンボルと組み合わせる場合は、相互の調和を保つために常にこのロゴタイプを用います。

九州大学

KYUSHU UNIVERSITY

UI カラー「九大ワインレッド」

色は全体の印象をつくり出すとともに、直感的に認識され、また記憶に残りやすいため、特徴を強調したり、他と区別したりするときに有効です。

九州大学を象徴する色を「九大ワインレッド」として定めています。シンボルを始め、レイアウトなどに、このUI カラーを効果的に使うことにより「九州大学らしさ」を強調することができます。



印刷指定色（特色）	DIC230
印刷基本 4 色掛け合わせ	C35 / M100 / Y50 / K35
RGB	R 133 / G 2 / B62
Hex コード	#85023e
3M カラーシート	Nocs51-02
マンセル色表	10RP3/12

UI カラーのシンボルロゴへの適用

シンボルに UI カラーを用い、ロゴタイプに黒を用いる展開が基本となります。単色の場合には黒、UI カラー、その他の色彩を適用できます。

UI カラーと黒の 2 色を用いた基本配色



単色の展開



シンボルとロゴタイプの組み合わせ

シンボルとロゴタイプは、様々な目的、用途、条件に対応できるように、7種類の組み合わせを用意しています。組み合わせは、垂直方向と水平方向の組み合わせの2種類のタイプに大別されます。

1. 垂直方向の組み合わせ

垂直方向の組み合わせでは、和文、英文のロゴタイプの組み合わせの違いで、3種類あります。

A シンボルと和文ロゴタイプ、
および英文ロゴタイプを天地方向に組み合わせたタイプ



B シンボルと和文ロゴタイプを
天地方向に組み合わせたタイプ



C シンボルと英文ロゴタイプを
天地方向に組み合わせたタイプ



2. 水平方向の組み合わせ

水平方向でのシンボルとロゴタイプの組み合わせでは、和文、英文のロゴタイプの組み合わせの違いで、4種類あります。英文のみのロゴタイプは、表示する空間の違いに応じて、一段組と二段組みのいずれかを選ぶことができます。

D シンボルと和文ロゴタイプ、英文ロゴタイプを
水平方向に組み合わせたタイプ



E シンボルと和文ロゴタイプを
水平方向に組み合わせたタイプ



F シンボルと英文ロゴタイプを
水平方向に一段で組み合わせたタイプ



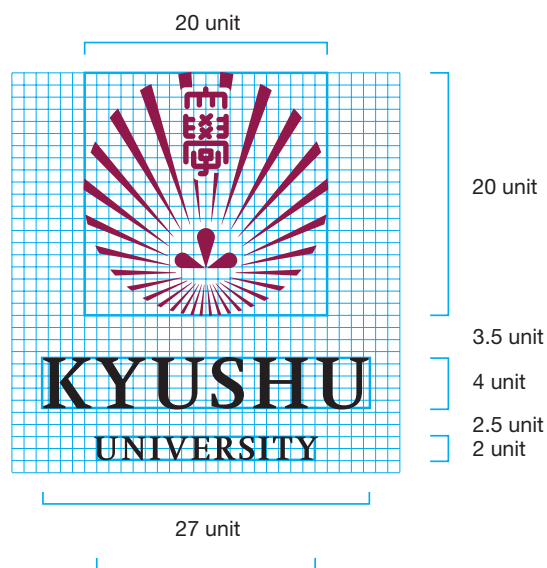
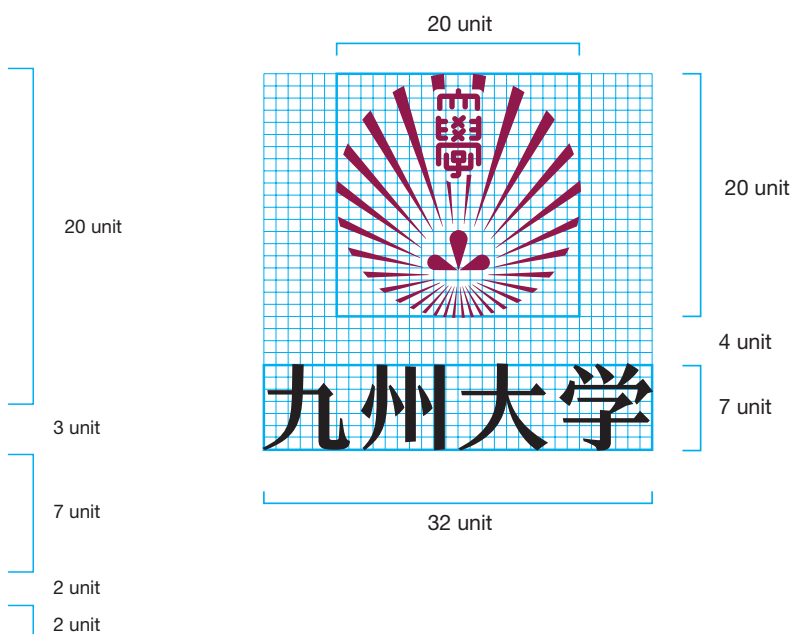
G シンボルと英文ロゴタイプを
水平方向に二段に組み合わせたタイプ



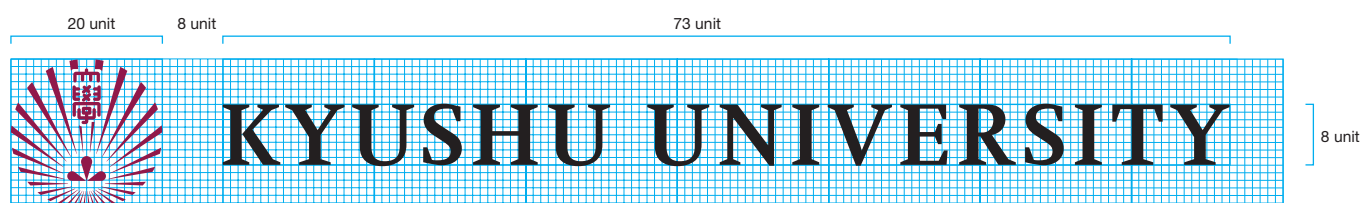
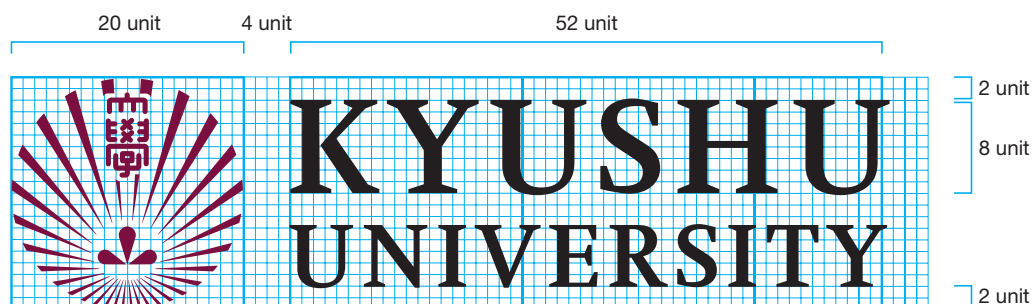
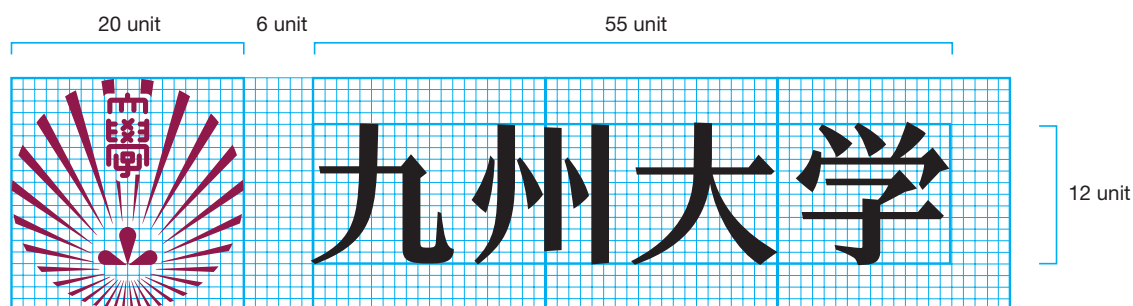
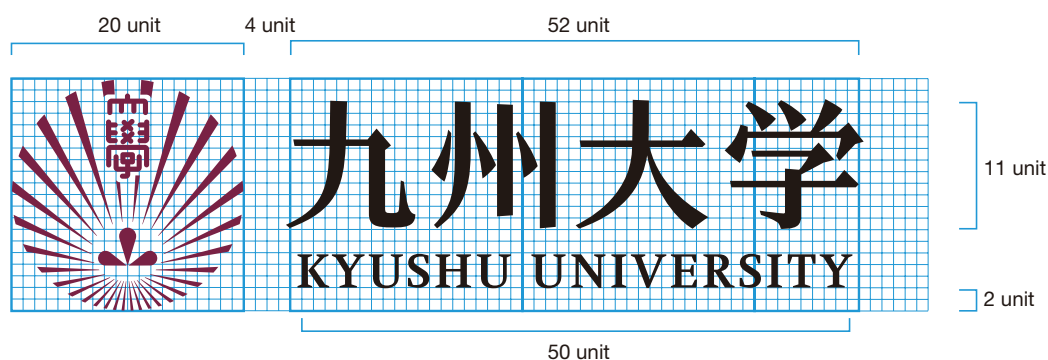
シンボルロゴの割り出し図

シンボルの直径の 1/20 を 1 ユニットとします。このユニットを基本単位としてロゴタイプのサイズ、シンボルとロゴタイプ間の空間を算出しています。

たとえば、右図の組み合わせタイプの場合は、和文の最大文字幅は 32 ユニットとなります。ちなみに、シンボルの 20 ユニットとこの値の比率は 5 対 8 となり、ほぼ黄金分割の割合に近い比率です。



シンボルとロゴタイプ間の空間は、組み合わせによって異なります。たとえば、和文ロゴタイプとシンボル、英文ロゴタイプとシンボルの組み合わせでは、シンボルとロゴタイプの幅が狭いです。これは、シンボル・ロゴの組み合わせにさらに他の部局等の名称や住所などの要素を組み合わせる場合に、配置しやすいように配慮したことによります。



組み合わせの基本的類型と用法のまとめ

A, D

- もっともフォーマルなタイプ
- どの用途でも使用できる
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



B

- ややフォーマルなタイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



C

- ややフォーマルなタイプ
- 主に英文ドキュメントで使用
- 左右センターの配置が適切
- 部局などの名称とは切り離して使用



E

- 汎用タイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 左右に寄せた配置が適切
- 部局などの名称と組み合わせて使用できる



F, G

- 汎用タイプ
- 主に英文ドキュメントで使用
- 左右に寄せた配置が適切
- 部局などの名称と組み合わせて使用できる
- 二段組みと一段組は、表示する空間の性質に応じて使い分ける。



フォント

部局等の名称や、住所連絡先など、シンボルロゴに合わせて使用する場合、ゴシック体を指定します。

ゴシック体のなかでも、1) FOT-UD 角ゴ (スモール M)、2) 新ゴ (R) 3) 小塚ゴシックなどが推奨されます。英文については、メイリヤード (Myriad Pro) が推奨されます。

Myriad Pro Semi bold

We continue to work toward an improved standing in world university rankings in order to be counted among the world's top 100 universities.

Myriad Pro Regular

We continue to work toward an improved standing in world university rankings in order to be counted among the world's top 100 universities.

シンボルロゴとの組み合わせ



参考：K-UD フォント

学内限定で使用できるフォントとして「K-UD フォント」があります。K-UD フォントは、芸術工学研究院との共同研究をふまえてフォントワークス株式会社が開発した UD フォント (ユニバーサルデザインフォント) から選定された 9 書体の総称です。9 書体のなかで、「K-UD 角ゴ」はフォントワークス株式会社の「FOT-UD 角ゴ」に、「K-UD 丸ゴ」は「FOT-UD 丸ゴ」に、「K-UD 明朝」は「FOT-UD 明朝」にそれぞれ対応しています。

FOT-UD フォントについては、下記のサイトをご参照ください。
<https://fontworks.co.jp/solution/ud/report>

K-UD 角ゴ Small-B

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 角ゴ Large-DB

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 角ゴ Small-M

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 角ゴ Small-R

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 丸ゴ Small-B

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 丸ゴ Large-DB

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 明朝 B

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 明朝 DB

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

K-UD 明朝 M

2011年に創立百周年を迎えた九州大学は、次の百年に向けて常に未来の課題にチャレンジする大学であり続けたいと思います。

シンボルの単独使用も可能

シンボルは、公式の旗やバッジなど、特別な場合にロゴタイプと切り離して使用することができます。

ロゴタイプの代用は禁止

シンボルとロゴは、それぞれ九州大学のアイデンティティを表す役割を持っています。ロゴタイプは基本的には他の既成のフォントでは代用はできません。

シンボルとロゴタイプ、書体の推奨される組み合わせについては基本要素の使用の項目で説明します。



九州大学

その他の禁止事項例

- ロゴタイプの縦横比の変形はできません。



- シンボルと一緒にオリジナルのロゴタイプ以外の類似のフォントを使ったロゴタイプの使用はできません



- シンボル及びロゴタイプに「九州大学」以外の文字を加えての使用はできません。組み合わせについては、3-5を参照してください。

